

15. 成績について

(1) 単位数の計算の基準

授業科目の1単位あたりの学習時間は、45時間を標準としますが、授業方法に応じて、講義・演習15～30時間、実験・実習・実技30～45時間を範囲として定められています（大学設置基準による）。

本学では、1限（90分）は2時間（1コマ）に相当し、一開講期15週、通年30週として計算します。各科目の単位数は「全学共通科目授業一覧」（p.97～）に示しています。

(2) 単位の認定

単位の認定は、履修した科目の成績によって認定されます。なお成績評価は、平成27年度より100点満点の素点で成績評価がなされ60点以上の成績で単位が認定されます（詳細は下記【対応表】参照）。

なお、履修登録をしていない授業科目の単位は認定されず、履修した科目の開講期（前期：4月1日～9月30日、後期：10月1日～3月31日）に休学した場合も、単位は認定されません。

同じ科目名の科目を修得した場合は、一部科目を除き、修得年度・修得期の早いもの1つしか卒業に必要な単位として認定されません（科目名変更により、科目名が異なっても同一科目として扱われる科目を含みます）。

【対応表】 表の横軸の採点結果が対応しています。

◎平成27年度以降入学者（新評語）

評語	素点	備考
A+	96～100点	単位が認定される
A	85～95点	
B	75～84点	
C	65～74点	
D	60～64点	
F	60点未満	単位が認定されない

◎平成26年度以前入学者（旧評語）

評語	評語 (H26年度以前修得の一部科目)	素点	備考
優	合格	80～100点	単位が認定される
良		70～79点	
可		60～69点	
不合格	不合格	60点未満	単位が認定されない

※ 秀を使用している部局は90点～100点は秀、80～89点は優。

(3) 採点結果確認

前期科目は8月下旬に、後期及び通年科目は2月下旬に、KULASISで採点結果を確認することができます。詳細は別途掲示します。

なお、集中講義で、前期は8月中旬以降、後期は2月中旬以降に実施されるものについては、この期間に確認することができないので注意してください。

(4) 採点結果に対する異議申立

当該期の採点結果について、次の場合に限り異議を申立てることができます。

- ①採点の誤記入等、明らかに担当教員の誤りであると思われるもの
- ②シラバス等により周知している成績評価の方法等から、明らかに疑義があるもの

■申立の方法等■

上記(3)の採点結果確認期間内に、KULASISの採点結果確認画面から理由・根拠を明記し、異議申立を行ってください。

担当教員に直接異議を申し出ることはできません。

なお、KULASISでの異議申立は3科目まで可能ですが、さらに申立てる必要がある場合は採点結果確認期間内に全学共通科目学生窓口で対応します。

また、国際高等教育院において申立内容を確認し、上記(4)の①又は②に該当しない申立は対象外とします。（対象外の例：救済措置の嘆願、申立理由・根拠の記載がないか不十分、採点結果理由の問合せ、〇点以下の場合は単位不要や履修取消の要請、間違えた箇所を知りたい等、採点結果に関する疑義ではないもの、申立として不適切な文言・絵文

字などが含まれる場合)

※ 上記に反する行為をした場合は、成績取り消しとなる場合がありますので注意してください。

(5) 成績表

前期科目は8月下旬以降に、後期及び通年科目は2月下旬以降に、各学部において学業成績表が交付されます。配付方法等詳細は各学部の掲示を参照してください。

なお、集中講義で、前期は8月中旬以降、後期は2月中旬以降に実施されるものについては、次期の成績表に掲載されます。

(6) GPA (Grade Point Average)

学生の自律的な学修の促進及び学生に対する学修指導等に活用することを目的として、平成28年度以降入学者用の卒業要件が適用される学部生を対象にGPA制度が導入されています。

①評語とGPの対応

評語は下表に基づきGPに変換されます。

評語	A+	A	B	C	D	F
GP	4.3	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0

②GPAに算入される科目

各学部において、GPAに算入する科目及び同一科目を複数履修した場合の計算方法を定めています。詳細は所属学部の教務担当掛に確認してください。

③GPAの種別

本学在学中の全期間における学修の成果を示す指標として「累積GPA」を、当該学期における学修成果を示す指標として「学期GPA」を算出します。(GPAは小数点第二位まで表示。小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入。)

$$\text{累積 GPA} = \frac{\text{(在学期間に履修登録した GPA 算入科目の GP} \times \text{当該科目の単位数)の総和}}{\text{在学期間に履修登録した GPA 算入科目の総単位数}}$$

$$\text{学期 GPA} = \frac{\text{(当該学期に履修登録した GPA 算入科目の GP} \times \text{当該科目の単位数)の総和}}{\text{当該学期に履修登録した GPA 算入科目の総単位数}}$$

上記の計算式にあるとおり履修登録した科目の単位数が算出されるGPAに影響を与えることから、履修登録が確定してから一定期間後に、履修取消期間が設けられています。(p.44)

④GPAの表示

学業成績表には、不合格となった科目も含めた全ての履修単位に係る成績、「学期GPA」及び「累積GPA」が記載されます。成績証明書には、修得した科目の成績のみ記載され、原則としてGPAは記載されません。特にGPAが記載された成績証明書が必要な場合には、所属学部の教務担当掛に問い合わせてください。